

◇ 平成25年度 第52回福島県ボイラー大会のご案内

平成25年度福島県ボイラー大会を、下記により会津若松市において開催いたします。

本大会の趣旨は、優良ボイラー技士等の表彰などを通して、県内のボイラー技士各位の資質の向上と日頃の労をねぎらい、なお一層のご活躍を期待することを目的に開催するものです。

本年度は、研究発表、及び 特別講演を予定しておりますので、ボイラー関係の責任者及びボイラー技士など、ボイラーに携わる方々の多数参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、大会の参加申込等については9月に改めてお知らせいたします。

開催日時：平成25年11月15日(金) 14:00～17:00 表彰式典、研究発表、特別講演
17:00～18:30 懇親パーティー

会 場：「いづみや」会津若松市南千石町6-35 Tel0242-27-5538

参加費：会員5,000円 非会員7,000円

◇ 第51回全日本ボイラー大会のご案内

開催日時：平成25年11月22日(金) 10:00～16:00

会 場：広島国際会議場フェニックスホール

大会次第：第1部 開会式 第2部 表彰式 第3部 特別講演 第4部 研究発表

※詳細は次頁の大会開催案内をご覧ください。

◇ 平成25年度福島地区(郡山市)出張特別試験のご案内・「次頁以降の添付資料を参照下さい。」

実施日時：平成25年11月24日(日) 9:30～16:30 ※試験の種類によって試験時間が違います。

会 場：日本大学工学部

試験種類：①一級ボイラー技士 9:30～15:30
②二級ボイラー技士 13:30～16:30
③クレーン・デリック運転士(クレーン限定) 13:30～16:00
④移動式クレーン運転士 13:30～16:00
⑤第一種衛生管理者 9:30～12:30
⑥第二種衛生管理者 13:30～16:30

受付期間：平成25年9月24日(月)～10月4日(金) ※申請書受付期間に注意して下さい。

申 込 先：試験の種類により以下に申し込む ※申請書の提出先に注意して下さい。

- ①② → 一般社団法人日本ボイラ協会福島支部(問：024-522-6718)
- ③④ → 公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会福島事務所又はいわき事務所
- ⑤⑥ → 一般社団法人福島県労働基準協会

※「受験申請書」は申込先にてお求めいただくか問い合わせください。

◇ ボイラー関係免許試験の実施結果 (平成25年1月～6月) ※ボイラー関係

| 試験の種類 | 受験者数 | 合格者数 | 合格率 |
|------------|--------|-------|------------------|
| ・特級ボイラー技士 | 0 | 0 | ※10/1実施 |
| ・一級ボイラー技士 | 2,781 | 1,615 | ◆◆◆◆◆◆◆◆ 58.1% |
| ・二級ボイラー技士 | 11,486 | 6,852 | ◆◆◆◆◆◆◆◆ 59.7% |
| ・ボイラー整備士 | 2,069 | 1,265 | ◆◆◆◆◆◆◆◆ 61.1% |
| ・特別ボイラー溶接士 | 65 | 48 | ◆◆◆◆◆◆◆◆ 73.8% |
| ・ (実技) | 59 | 49 | ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 83.1% |
| ・普通ボイラー溶接士 | 327 | 249 | ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 76.1% |
| ・ (実技) | 400 | 238 | ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 59.5% |

- 完 -

ボイラーデー2013 「拡げよう安全意識とエコ意識 家族の笑顔と地球の未来」

第51回

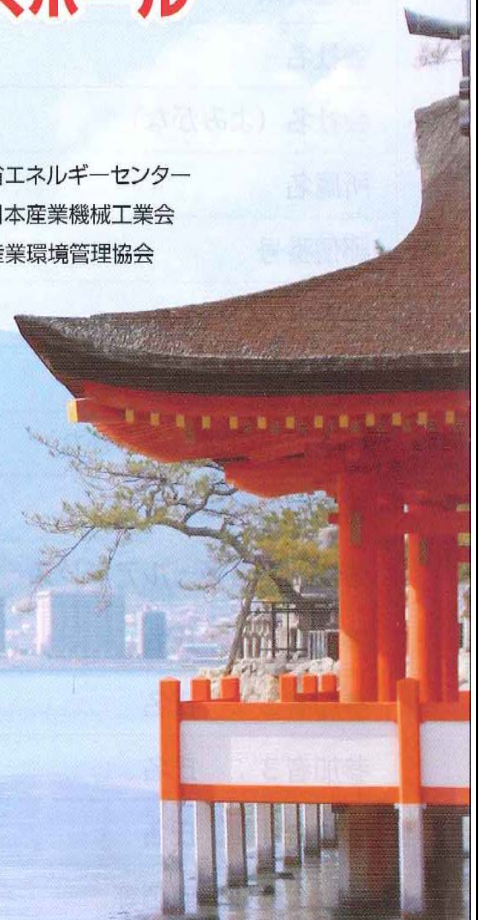
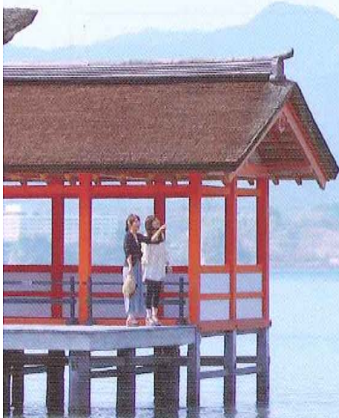
全日本ボイラー大会

広島

平成25年 11月22日 金 10:00~16:30

広島国際会議場フェニックスホール

- 主催：一般社団法人 日本ボイラ協会
- 後援：厚生労働省・環境省・広島県・広島市
- 協賛：一般社団法人 火力原子力発電技術協会 一般財団法人 省エネルギーセンター
公益社団法人 空気調和・衛生工学会 一般社団法人 日本産業機械工業会
一般社団法人 日本ボイラ整備据付協会 一般社団法人 産業環境管理協会



瀬戸内ひろしま宝しま



入場
無料

参加
申込み
受付中

■第1部

開会式 10:00~10:30

■第2部

表彰式 10:30~11:00

■第3部

特別講演 11:10~11:40

1.「当面の安全行政について」

厚生労働省労働基準局安全衛生部 安全課長

特別講演 12:40~13:40

2.「内燃機関の将来性 -スカイアクティブエンジン開発」

マツダ株式会社 執行役員 人見 光夫 氏

マツダはなぜ内燃機関に力を入れているのか、内燃機関での効率改善は、世界的に過給ダウンサイジングが主流なのに、なぜマツダは違う道を行くのか、なぜ今のスカイアクティブの方向へ進んだのか、内燃機関の究極の姿は何かについて講演。



■第4部

研究発表 14:00~16:30 会場:地下2階「ダリア①」

1.「食品廃棄物バイオガスの燃料利用」

三菱レイヨン(株)大竹事業所 石野 武彦 氏

2.「小型貫流ボイラー性能改善のための中燃領域のPI制御化」

(株)IH汎用ボイラ 安達 耕一 氏

3.「ボイラーの効率化及び送気ラインの見直しによる省エネと製品品質向上への取組み」

岡山県食品(株) 浜野 俊一 氏

4.「ボイラー補給水の純水化による環境負荷低減と薬品コスト削減」

日東電工(株)尾道事業所 古葉 靖尚 氏

5.「次世代製油所に向けた蒸気設備の制御及び監視システムの改善」

JX日鉱日石エネルギー(株) 麻里布製油所 正木 英樹 氏

パネルディスカッション 14:00~16:30

会場:地下2階「ダリア②」

テーマ:「蒸気の使いから省エネを考える」

コーディネータ:一般社団法人日本ボイラ協会省エネルギー委員会

委員長 渡辺 学 氏

パネリスト:伊與田 浩志 氏 (大阪市立大学)

河井 勝吉 氏 ((株)ヒラカフ)

沼井 真一 氏 (ジョンソンボイラ(株))

平野 誠造 氏 (監金化学繊維(株))

大会に関する
お問合せ



一般社団法人 日本ボイラ協会
技術普及部

TEL:03-5473-4515 FAX:03-5473-4522

申込
方法

大会に参加を希望される方は、10月21日までに協会ホームページ又はFAXによりお申し込みください。

日本ボイラ協会

検索

宛先 一般社団法人日本ボイラ協会 技術普及部 殿
(FAX.No. 03-5473-4522)

登録番号 ※

(※協会にて記入)

第 51 回 (平成 25 年度) 全日本ボイラー大会参加申込書

申込日 平成 25 年 月 日

| | |
|---------------|---|
| 都道府県 | |
| 会社名 | |
| 会社名 (よみがな) | |
| 所属名 | |
| 郵便番号 | |
| 所在地 | |
| 連絡担当者氏名 | |
| 連絡担当者名 (よみがな) | |
| 連絡担当者電話番号 | |
| 連絡担当者メールアドレス | |
| 参加者 1 : 氏名 | |
| 参加者 2 : 氏名 | |
| 参加者 3 : 氏名 | |
| 参加者 4 : 氏名 | |
| 協会への連絡事項等 | <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |

お願い

- (1) 申込者が、4名を超える場合は、複数枚でお申し込みください。(1申込書4名まで)
- (2) 入力いただいた情報は「全日本ボイラー大会」管理運営のためのみの利用とし、他の目的での利用はいたしません。